

	やわたはまし 八幡浜市	〒796-8501 八幡浜市北浜一丁目1番1号			電話番号	(0894) 22-3111
		地域指定	離島 半島 過疎 低工 農工 辺地(15) 特農 農振 国立公園 県立公園 拠点都市	FAX	(0894) 24-0610 (代表)	

<http://www.city.yawatahama.ehime.jp/>

〈沿革〉

平17. 3.28 市制施行
(八幡浜市・保内町 合併)

〈市町のあらまし〉

愛媛県の最西端佐田岬半島の付け根にあり、北は瀬戸内海、西は宇和海に面し、四国の西の玄関口となっている。
海と山の豊かな自然を背景に、みかんと魚を中心とする生産流通基地として、又、商工業は明治の初め頃「伊予の大阪」と謳われるなど、南予地域の中心都市として栄え、保内地域でもハゼ栽培、海運業及び銅採掘などで活況を呈した。
平成の大合併により、八幡浜市と保内町が合併し新八幡浜市が誕生し現在に至っている。

〈由来〉

八幡浜という地名は、養老元年(717年)に八幡大神がこの地の浜に立たせられたことによると古文書に記されている。

〈庁舎の建設年度〉

建築年度	増 改 築	主な増改築箇所
昭59年度		

〈行政組織〉

(令和 6. 4. 1現在)

区 分	名 前	任 期
市 長	おおしろ 大城 一郎	令和7. 4.23
副市長	きくら 菊池 士郎	令和7. 9.30

議 会 (令和 6. 12. 11現在)

議長	佐々木加代子	副議長	西山 一規
議員	(条例定数) 16人		
	(現 員) 15人		
任期	令和7. 8.27		

職員数 (令和 6. 4. 1現在)

普通会計	301人
企業会計	255人
その他会計	27人
計	583人

〈人口・世帯数〉

()は増減率

区 分	平7国調	平12国調	平17国調	平22国調	平27国調	令2国調	令6. 1. 1住基
人 口	(△5.7%) 47,410	(△6.8%) 44,206	(△6.7%) 41,264	(△7.0%) 38,370	(△8.9%) 34,951	(△8.5%) 31,987	30,739
男	21,892	20,393	19,044	17,766	16,282	14,971	14,471
女	25,518	23,813	22,220	20,604	18,669	17,016	16,268
世帯数	117,067	16,755	16,273	15,849	14,995	14,413	15,503

年齢構成（令2国調）

区分	14歳以下	15歳以上64歳以下	65歳以上
人口	3,055 人	15,625 人	13,094 人
構成比	9.6 %	48.8 %	40.9 %

選挙人名簿
登録者数（令和6.9.1現在）

男	12,390 人
女	14,121 人
計	26,511 人

（土地利用）

（令和2.2.1現在）(ha. %)

総面積 令6.7.1 (km ²)	林野面積	林野率	経営耕地面積			宅地化率 令5.1.1	
			田	畑	樹園地		
132.65	7,035	53.0	2,153	13	26	2,114	5.5

（産 業） 産業構造

（百万円・人）

区分	総生産額(令3年度)		就業人口(令2国調)	
第2次	6,893	6.3 %	3,325	21.6 %
第2次	20,252	18.5 %	2,840	18.4 %
第3次	82,133	75.2 %	9,238	60.0 %
計	109,278	100.0 %	15,403	100.0 %

（注）「総生産額」の計欄は帰属利子の控除等を行っており、「就業人口」の計欄は分類不能の人数を含む。

主要製造業（令3年）

（百万円）

品 名	製造品出荷額等
食料	26,860
窯業・土石	4,580

所得（令3年度）

1人当たり 市町民所得	2,398 千円
----------------	----------

令和5年度の主な建設事業

（百万円）

今後の主な建設事業

（百万円）

事業名	事業費	事業名	事業費
松蔭地区公民館整備事業	179	松蔭地区公民館整備事業	863
水産物供給基盤機能保全事業	76	水産物供給基盤機能保全事業	370
橋梁長寿命化維持修繕事業	101	避難路等整備事業(愛宕山プロジェクト)	4,434
市道大平高野地線道路改良事業	49	基幹水利施設ストックマネジメント事業	1,146
県営基幹農道整備事業負担金(八幡浜中央4期地区)	48	文化会館大規模修繕事業	1,050
八幡浜港老朽化対策事業	46	フェリーターミナル周辺整備事業 (八幡浜港みらいプロジェクト)	720
市道双岩南久米線道路改良事業	39	神山こども園整備事業	403
障害者施設いきいきプチファーム改修事業	38	八幡浜児童センター整備事業	389
県営道路事業負担金	35	第二建設残土処理場築造事業	107

〈観光・レクリエーション〉

名勝旧跡 観光施設	自然休養林諏訪崎 愛宕山公園 四国山 斐光園 梅之堂三尊仏(国重要文化財) 金山出石寺 おさかな牧場「シーロード八幡浜」 平家谷公園 琴平公園 三島神社(神像五軀、神像二軀、懸仏一面) 二宮敬作記念公園 前田山記念公園 富澤赤黄男句碑広場 旧白石和太郎洋館 菊池清治邸 大島シェードタキラト及び変成岩類(国天然記念物) 梅美人酒造(登録有形文化財) 二宮忠八生誕地 道の駅・みなとオアシス「八幡浜みなと」 八幡浜街道笠置峠越・夜昼峠越(国史跡)
祭 り 催 し 物	ふれあい市(毎月第1日曜日) 八日市(毎月8日) 国重要文化財土小学校校舎見学会(年3回) 市民健康マラソン八幡浜駅伝カーニバル(2月上旬) 富澤赤黄男顕彰俳句大会(3月上旬) 真穴の座敷びな(4月2・3日) さくら祭り(4月上旬) 川名津の桂松神事(4月第3土曜日・日曜日) 梅之堂三尊仏縁日(4月16日、5～12月の第2日曜日、8月15日、10月19日も公開) 二宮忠八翁飛行記念大会(4月29日) 中津川百矢祭(4月中旬) 高野地一日行楽神楽(4月中旬の日曜日) 日土みかんの花祭り(5月第2土曜日) やわたはま国際MTBレース(5月下旬) 佐田岬ふるさとウォーク(6月下旬) やてやウォーブ(8月12日) 五反田柱まつり(8月14日) みなと花火大会(8月15日) サイクリング佐田岬(9月～10月の日曜日) 八幡神社秋季大祭(10月19日) 三島神社秋季大祭(10月第4土曜日) 二宮敬作ウォーク(11月上旬の土曜日) やわたはま産業まつり(11月第2日曜日)
公 営 宿 泊 施設	

〈名物・特産品〉

温州みかん 中晩柑 富士柿 海産物 かまぼこ じゃこ天 じゃこカツ 魚肉ソーセージ 削りかまぼこ 八幡浜ちゃんぽん マーメラード 塩パン 和洋菓子 唐饅 豆板 つわぶきの粕漬
--

〈主な公共施設〉

中央公民館保内別館 市民スポーツセンター 市民スポーツパーク(フラワーゾーン、冒険ゾーン、スポーツゾーン、マウンテンバイクコース) 市民図書館 保内図書館 八幡浜市美術館 王子の森公園(王子の森スタジアム) 北浜公園 双岩コミュニティ公園 平家谷公園 武道館 文化会館「ゆめみかん」 児童センター 養護老人ホーム(湯島の里、あけぼの荘) 病児・病後児保育施設「キッズケア・しらはま」 保健福祉総合センター 保内保健福祉センター 火葬場「やすらぎ聖苑」 環境センター 市立八幡浜総合病院 消防本部 一次救急休日夜間診療所 青石寮 水産物地方卸売市場 シーロード八幡浜 道の駅・みなとオアシス「八幡浜みなと」 大島交流館「大島テラス」 みかんの里宿泊・合宿施設「マンダリン」 市民文化活動センター「コミカン」 川之石地区交流拠点施設「みなせ」

〈主要課題〉

<ul style="list-style-type: none"> ○健康・福祉 児童福祉・少子化対策の推進／健康で生きがいに満ちた高齢社会の実現／障害者の自立と社会参加／健康づくりの推進／医療体制の充実 ○産業・観光 農林業の振興／水産業の振興／商工業の振興／雇用の場の確保／観光の推進 ○防災・環境 防災・減災対策の推進／消防・救急体制の充実／日常生活における安全対策の推進／自然環境・景観の保全／循環型社会の実現 ○都市基盤 道路の整備及び機能維持／港湾の整備及び機能維持／上水道の機能確保／下水道の機能確保／効果的な土地利用及び施設配置／情報インフラの活用 ○教育・文化・スポーツ 学校教育の充実／自己学習・教養の場づくり／人権学習の充実／スポーツの推進／文化の継承及び活用 ○市民活動・産官学連携 市民活動の推進／産官学連携の推進 ○財政運営 健全財政の維持／公共施設等の適正かつ効率的な管理運営

〈地域づくりの事業等〉

<ul style="list-style-type: none"> ○二宮忠八翁顕彰事業 世界に先駆け飛行機を考案した「二宮忠八翁」生誕の地として、その偉業を後世に顕彰するため、『二宮忠八翁顕彰基金』を設置し、その運用基金の活用により飛行記念大会の拡大充実、忠八翁及び飛行機に関する資料の収集並びに関連施設等の事業を推進し、豊かで活力と個性ある地域づくりを目指していく。 ○国際交流協会 国際交流事業を行うことにより、国際的視野を有する人材を育成し、もって市の活性化を図ると共に国際親善に寄与することを目指す。
--

